一の宮町

阿蘇の中心に位置する一の宮町には阿蘇神社と宮地駅があります。南に阿蘇五岳、北に巨大なカルデラ壁を望むこの地は、昔から神々と関連付けられてきました。

世界最大のカルデラに広がる千枚田の間には、古墳と呼ばれる古代の墓標、阿蘇神社、江戸時代(1603–1868)に造られた石畳の道である豊後街道の名残など、数多くの文化財が残されています。一の宮町では年間を通じて何世代も受け継がれてきた多彩な祭事が催されます。